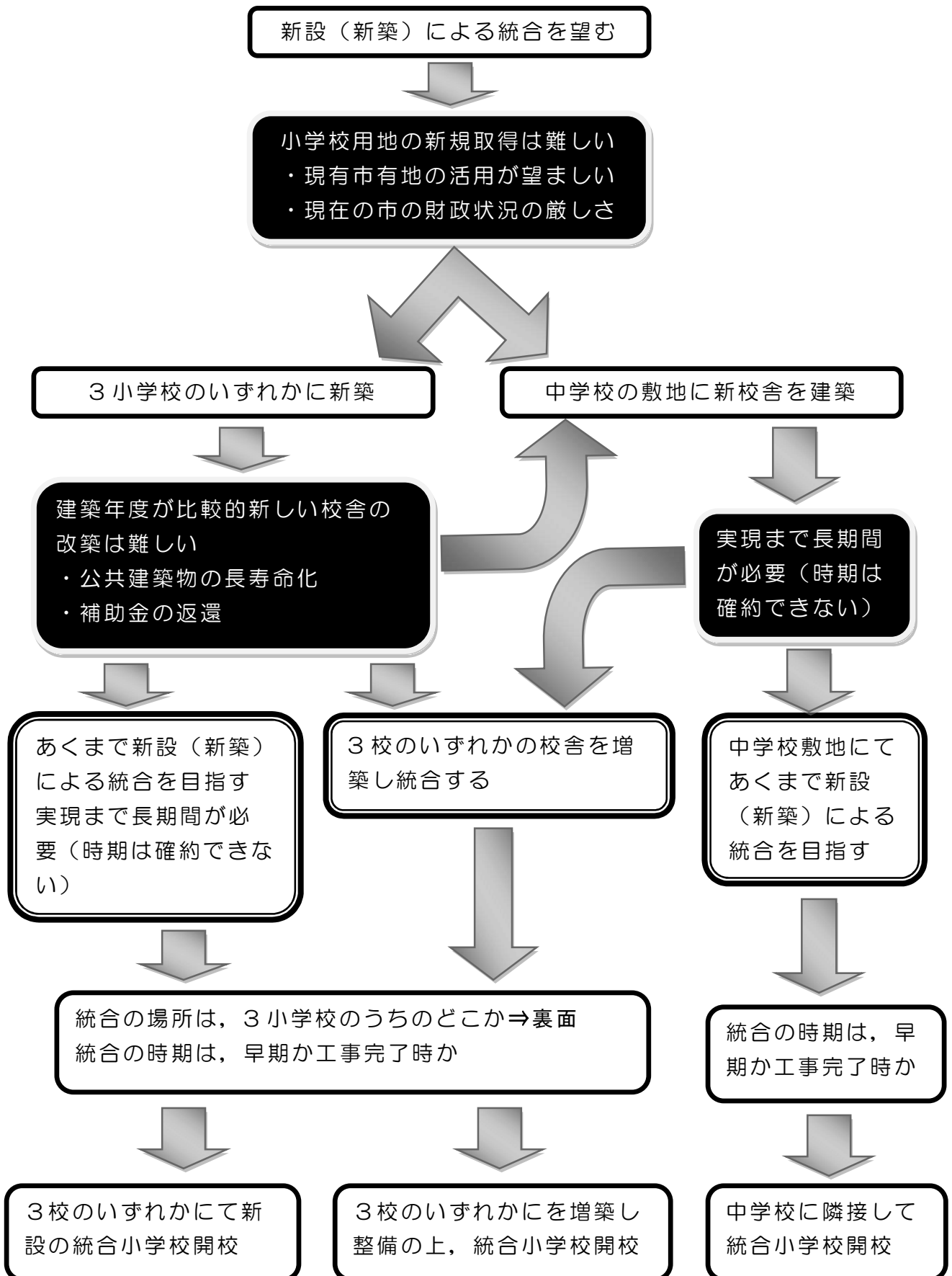


潟東地区小学校適正配置についての整理

(これまでの議論を整理し、検討会に報告するために作製しました)



| | | |
|--------|--------|--------|
| 湯東東小学校 | 湯東西小学校 | 湯東南小学校 |
|--------|--------|--------|

- ・ 学校敷地面積が 3 校の中で最大 (約 23,700 m²)
- ・ グラウンド面積が 3 校の中で最大 (約 12,000 m²)

- ・ 体育館面積が 3 校の中で最大 (約 650 m²)
- ・

- ・ 体育館が最新 平成 23 年建築
- ・



統合小学校は_____とする。

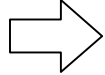
平成 26 年 4 月 7 日

潟東地区 3 小学校統合小委員会 今後の進め方について

1 要望書作成まで決めること

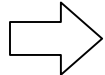
(1) 統合小学校の位置

3 小学校のどこかを使う



どの小学校か，新築か増築か

新しい位置を決める



あくまで新築を要望する

(2) 統合の時期

3 小学校のどこかを使い一旦統合する

⇒最短で平成 28 年 4 月

新築，または増築が終了してから統合する

⇒工期によって確定する

2 要望書の内容について（いくつかの例文）

(1) 統合の場所についてどのように明記するのか。

- ・「統合小学校の位置は，現在の〇〇小学校とする。」
- ・「統合小学校の位置は，潟東地域の中心地に選定する。」
- ・「統合小学校の位置は，潟東地域の中心地に近い潟東中学校の敷地を利用する。」

(2) 施設設備の方法をどのように明記するのか。

- ・「〇〇小学校の教室数不足に対しては，校舎施設の整備を行い、改修にかかる期間については、〇〇小学校を利用すること。」
- ・「統合小学校については，新規に校舎建設を行うこととし，建設が完了するまでの間は〇〇小学校を暫定的に使用する。なお，教室数の不足が生じる場合は，プレハブ校舎で対応する。」

(3) 統合の時期についてどのように明記するのか。

- ・「統合の時期は，平成□□年 4 月とする。」
- ・「統合の時期は，学校施設改修の終了時期により決定する。」

(4) その他，要望書に明記すること

- ・「スクールバスを運行すること。運行経路などの詳細については，今後，保護者や学校をふくめて市の担当と協議していくこと。」
- ・「統合にあたっては，学校間の連携を綿密に図りながら，円滑な統合に向けて各校児童への十分な配慮と支援を行うこと。また，保護者や地域に対しては，統合による新たな負担が生じないように努めること。」
- ・「統合により使用されなくなった学校施設及び跡地については，地域の要望や実情を踏まえ，地域のコミュニティ協議会と市当局が協議を進めていくこと。」